

プレスリリース

新製品「ウイングモアー WMC747P」を発売 クローラ型二面あぜ草刈機が高効率化



『草と共に生きる』をブランドコンセプトに掲げる、自走式草刈機の国内トップシェアメーカー株式会社オーレック（福岡県八女郡、代表取締役社長 今村健二）は、自走二面あぜ草刈機の新製品「ウイングモアー WMC747P」を2月より発売いたします。

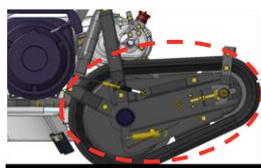
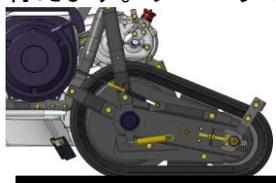
以前より好評だったクローラタイプ「WMC736F」をベースに農家の声を反映し、約2年の開発期間を経て誕生しました。車速をシリーズ内最高速度に上げ、作業時の泥詰まりを改良したことで、ぬかるんだ畦でも抜群の駆動力を実現します。また、クローラ特有の旋回しづらい問題点は「ラクラク旋回セット(※)」搭載により容易な旋回を可能にします。オーレックはこれからも、農家に寄り添った製品開発を続けてまいります。

【主な特長】

- ① クラス最速かつ最大出力で草刈りが可能。
前進速度の3段階調整が可能となり、最速3.2km/hで草刈りを行えます。これは同シリーズのクローラタイプでは最も速く、さらにクラス最大出力(7.0ps)も搭載しているため、高効率でパワフルな草刈りを実現します。
- ② ロータリーカバーの強度向上。
素材に高耐候性(高張力)鋼を使用し、従来比約1.6倍の耐久性を実現します。
- ③ 泥詰まりを軽減し、作業性を向上。
クローラとミッションの間にクリアランス(隙間)を確保し、作業時に起こる草や泥の詰まりを軽減しました。より快適に使用いただけます。

※ラクラク旋回セットとは

クローラ後方の誘導輪部を持ち上げた状態で固定する機能のこと。操作は手元のレバーで行えます。クローラの接地面を減らすことで簡単に旋回することができます。



後方のタイヤが
持ち上がった状
態で旋回可能

【ウイングモアー WMC747P仕様】

品名	ウイングモアー	
型式	WMC747P	
全長×全幅×全高(mm)	1,835×950×1,055	
重量(kg)	88	
本体	車速(km/h)	前進①1.3 ②2.2 ③3.2 後進 1.3
	能率(反/時間)	① 0.9 ②1.6 ③2.3
	車輪	前輪:スパイク車輪(Φ306) 後輪:ゴムクローラ(幅 120mm/接地面 250mm)
	ハンドル調整	菊座固定式
	走行クラッチ	噛合式
	走行ベルト	Vベルト SA-30×1本
作業部	刈幅(mm)	710
	刈高(mm)	10~70(4段階調整)
	ナイフ	フリーナイフ×8本
	刈取ベルト	コグベルト HP-II SB34×1本
	作業クラッチ	ベルトテンション
エンジン	型式	三菱/GB221PN-412
	最大出力 kW(ps)	5.1kw(7.0ps)
	油量/燃料	エンジンオイル量:0.55ℓ/ガソリンタンク容量:3.6ℓ
	E/GコードNo.	9019-0520
製品コードNo.	0358-0020	
価格(税別)	¥340,000	

※作業能率は時間的な目安です。作業環境により異なります。

※掲載内容は2021(令和3)年2月現在のものです。

※改良により、仕様は予告なく変更する場合がございます。

【株式会社オーレック 会社概要】

- ・創業 : 1948年(昭和23年)10月
- ・代表者名 : 代表取締役社長 今村健二
- ・主要事業 : 緑地管理機/農業機械製造販売、健康事業、IT事業、花粉事業など

▼紙面掲載時のお問合せ先▼

株式会社 オーレック 本社営業本部
TEL : 0943-32-5057

▼掲載・取材に関するお問い合わせ先▼

株式会社 オーレック ブランディング広報グループ
担当 : 関 雅文 南立 彩花
(TEL : 0943-32-5072、FAX : 0943-32-6551)
kouhou@orec-jp.com